

令和7年度長門市立油谷小学校 学校教育計画

長門市立油谷小学校長

1 学校教育目標

ふるさと油谷を愛する、かしこく、やさしく、たくましい児童の育成

【油谷みずゞ学園教育目標】ふるさと油谷を愛し、たくましく未来を切り拓く児童生徒の育成

2 めざす児童像

○かしこい子（知） ○やさしい子（徳） ○たくましい子（体） ○ふるさとを愛する子（郷土愛）

	知識・技能	思考力・判断力・表現力等	学びに向かう力・人間性等
郷土愛	地域財産に触れる、知る	ともに学び、ともに考える	地域とのつながりが実感できる
知	よく聞き、表現する	考えをよりよく伝え合う	適切な目標設定、振り返りができる
徳	様々な価値に触れる	相手の立場になって考える	感謝の気持ちをもつ
体	進んで体を動かす	自他の健康・安全を考える	よりよい生活習慣を実践する

3 経営の方針

- (1) 協働精神を基盤とした教職員の士気を高め、愛情と信頼に満ちた教育を進める。
- (2) 認め、励ますことを基盤に、一人一人の児童のよさ、自己肯定感を伸ばす教育を進める。
- (3) 人との関わりを大切にし、保護者や地域とともにある学校を目指す。
- (4) 家庭や地域と連携し、基本的な生活習慣（早寝・早起き・朝ごはん、メディアコントロール）によって心の安定を図る。
- (5) 特別支援教育の支援体制を充実させ、誰一人取り残すことのない学びを推進する。
- (6) つながる学びを大切にした小中一貫教育の実現に向け、幼保・小・中の連携を一層充実させる。

☆令和7年度チャレンジ目標☆

あ	い	さ	つ	協	力
---	---	---	---	---	---

4 本年度の重点内容

(1) かしこい子（知）の育成に向けて

- 新学習指導要領を理解し、生きる力を育む教育活動をめざす。
 - ・主体的・対話的で深い学びの実現【『伝え合い』の深化・充実】
 - ・ICTの活用、個別最適な学び・協働的な学び【ロイロノート、Eファクトリ】
- 基礎的・基本的な知識及び技能の習得とその活用に努める。
 - ・朝学、家庭学習等の時間を利用した取組の蓄積【異学年による学びの交流】
 - ・やまぐち学習支援プログラム等を利用した実態把握、学力向上プランの徹底
 - ・読書活動等、地域人材による学習支援の充実

○授業実践力を磨き、分かる授業の実現に努める。

- ・気軽な授業公開、互見授業の充実
- ・校内研修の充実、校外研修への参加促進

(2) やさしい子(徳)の育成に向けて

○児童が自分事として捉え、「考え、議論する道徳」の授業を実践する。

- ・児童の心に響く道徳の授業

○日常生活内の道徳教育、人権教育、生徒指導を充実し、いじめを許さない心を醸成する。

- ・全校でのよいこと見付け【みんなの心に届け！油谷小学校『心の虹』】

○児童の心情を把握し、組織的に『発達支持的生徒指導』の充実を図る。

- ・生活アンケート(毎週)
- ・生徒指導情報交換会(毎月)
- ・いじめ対策委員会(随時)
- ・スクールカウンセラー(S C)による面談、GHP(来校時)

(3) たくましい子(体)の育成に向けて

○家庭や地域との連携、小中連携を通じた、基本的な生活習慣の確立に努める。

- ・メディアコントロール
- ・早寝・早起き・朝ごはん、食育指導等の充実
- ・全校遊びの奨励、朝の柔軟体操の実践

(4) ふるさとを愛する子(郷土愛)の育成に向けて

○地域との日常的な交流活動(社会に開かれた教育課程の実施)を推進する。

「学校の課題は地域の課題、地域の課題は学校の課題」

- ・学校と地域をつなぐコーディネーター会議(C D)←含：学校運営協議会(C S)
- ・トライアングル実行委員会(油谷地区3小中学校・油谷地区社教・油谷中央公民館)
→おしかけふれあい塾、よみっこクラブ、子どもと学ぼうカレー&サロンの日 ほか

○油谷みすゞ学園(油谷地区3小中学校)による取組を推進する。

- ・3校合同による研修・熟議・各種取組の実施
- ・9年間の一貫した教育活動の推進、諸課題への対応(観点：知・徳・体)

○「学校・地域連携カリキュラム」に沿った教育実践の活性化を図る。

- ・油谷の『ひと・もの・こと』を生かした教育活動
- ・よさや魅力の実感、再発見→新たな交流の可能性
- ・教科等横断的視点からの教育課程編成

5 特別企画学校・地域の課題解決に向けた山口大学との共同研究に向けて

○山大教職大学院、市教委、油谷みすゞ学園、油谷地域との連携を密にした研究の推進

○油谷小教育課程・校内研修とのリンク、教職員間での情報共有・組織的な実践